

# 清瀬市学校支援本部

## 令和2年度活動報告書

清瀬小学校 (p.4)	清瀬中学校 (p.14)
芝山小学校 (p.5)	第二中学校 (p.15)
第三小学校 (p.6)	第三中学校 (p.16)
第四小学校 (p.7)	第四中学校 (p.17)
第六小学校 (p.8)	第五中学校 (p.18)
第七小学校 (p.9)	
第八小学校 (p.10)	
第十小学校 (p.11)	
清明小学校 (p.12)	

統括コーディネーターの活動報告 (p.19)
学校支援本部たより等の紹介 (p.20～)
ボランティア募集の事例紹介 (p.23～)



清瀬市学校支援本部 HP

令和3年4月発行

清瀬市教育委員会教育部生涯学習スポーツ課

4月まで：TEL042-495-7001／FAX042-495-7007

5月以降：TEL042-497-1815／FAX042-495-3940

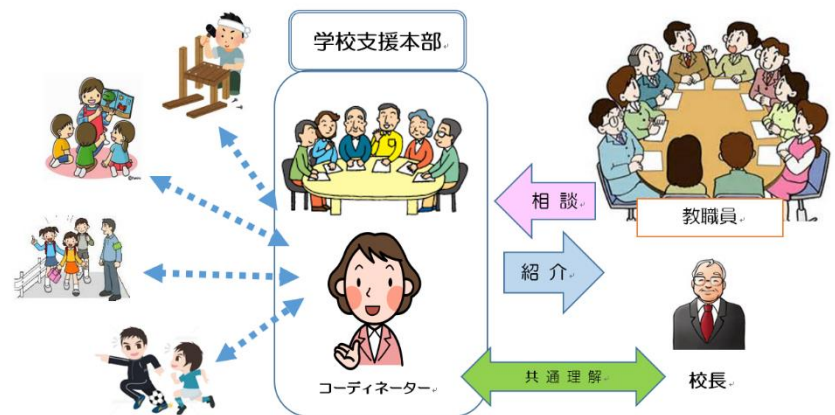
# ～地域の力を学校に～ 『清瀬市学校支援本部』

## 学校支援本部とは？

地域の人たちと一緒に、学校が必要とする教育活動などを支援するために設置された組織です。

“地域コーディネーター”が中心となり、体験授業の講師、授業補助、学校行事の運営支援・校内環境整備など各種活動に協力してくれるボランティアを発掘し、支援したい人と学校のニーズをマッチングさせ、様々な活動に取り組んでいます。

これまでも多くの地域住民・地域団体・保護者・学生の方々にご協力をいただきました。こうした活動は、全国の自治体で広まり、清瀬の小・中学校でも少しずつ広まっています。



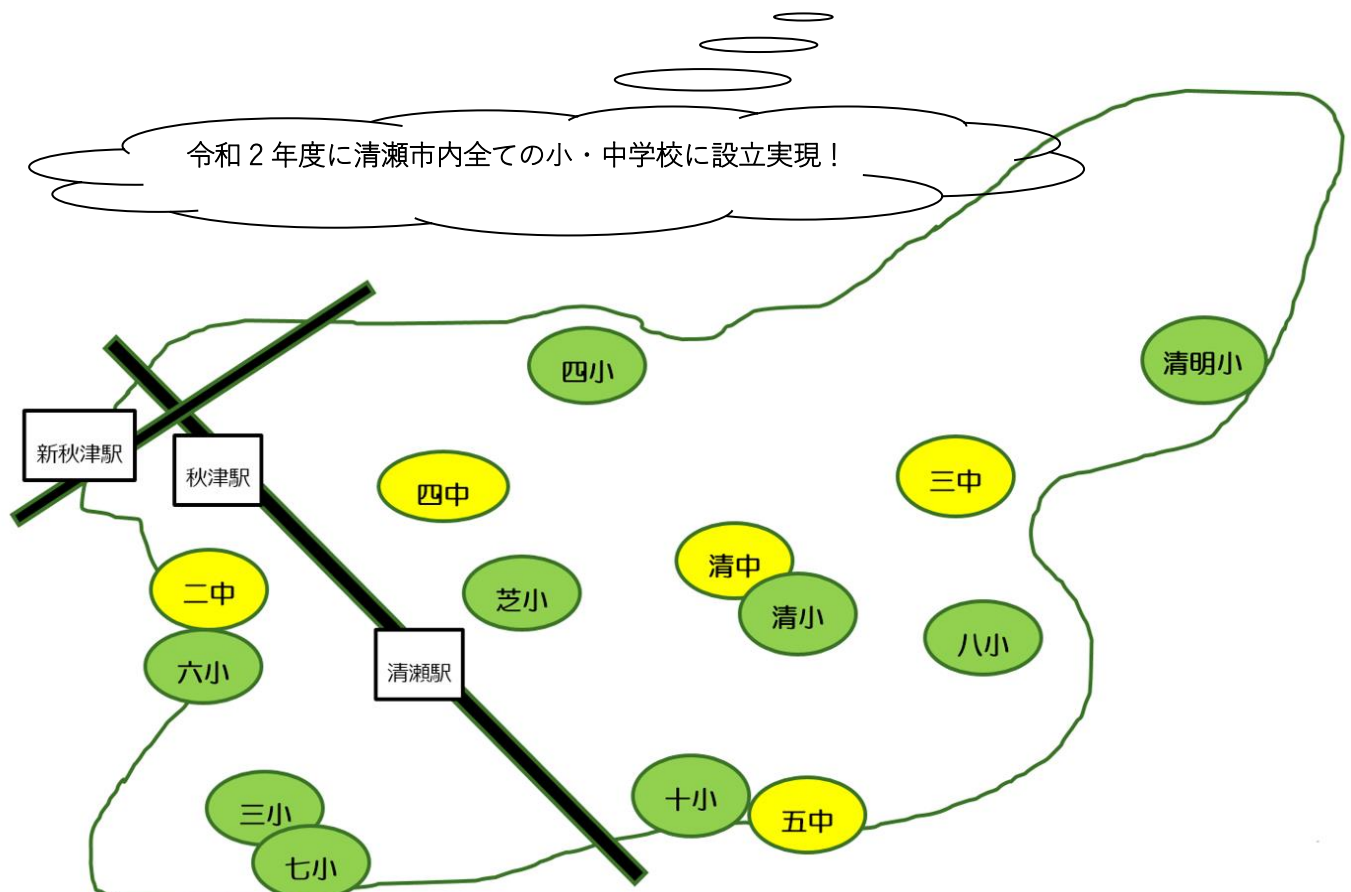
## 「第2次清瀬市教育総合計画マスタープラン」との関わり

【基本構想】 基本理念：子供が育つ 市民が育つ まちも育つ 清瀬の教育

5つの柱の1つ：地域の力で清瀬の教育をつなぎます（地域コミュニティ）

16の方向性の1つ：地域の力を学校に生かす仕組みづくりの推進

【実行計画】 方向性を具現化する施策：学校支援本部の設立及び活動の推進



# 学校支援本部設置状況一覧

(Co=コーディネーター)

令和3年3月1日現在

設置年度	学校	Co氏名	備考	地域連携担当教員
	統括	齊藤 しのぶ	社会教育委員・民生・青少協等	
H29	清瀬小	池田 泉	清中 Co 兼務	福嶋 誠 主幹教諭
		諸川 幸子	清中 Co 兼務	
R1	芝山小	大津 里美	PTA	西山 理紗 主幹教諭
		山崎 優子	元 PTA	
		原 久美	SSS	
H27	三小	齊藤 しのぶ	元 PTA 会長、二中和四中 Co 兼務	宮本 雄一 主幹教諭
R1	四小	櫻井 みはる	元 PTA 会長	三宮 尚子 主幹教諭
		石垣 沙織	元 PTA 会長	
H30	六小	大竹 政雄	六小プロジェクトX代表	溝口 啓介 主幹教諭
		武田 千晴	元 PTA 会長	
R1	七小	木村 葉子	元七小の会役員	小林雄太 主幹教諭
		淡路 真由美	元七小の会役員	
R1	八小	福島 崇子	八小の会代表	大久保 泰斗 主任教諭
R1	十小	飯田 一恵	元保護者・青少協等	長田 陽佑 主任教諭
R2	清明小	安松 一美	主任児童員・社協等	高橋 直樹 主幹教諭
		山村 康一	保護者の会会長	
R1	清瀬中	池田 泉	PTA 会長、青少協	学校支援本部関係・・・ 薄井友宏主幹教諭 避難所や生活指導関係・・・ 柏原昭子主幹教諭
		諸川 幸子	元 PTA 副会長・健全育成等	
H30	二中	齊藤 しのぶ	元 PTA 会長、三小と四中 Co 兼務	霜田 誠 主幹教諭
		福本 麻紀	社協等	
R2	三中	田中 登紀子	元 PTA 会長	深堀 千恵美 主任教諭
R1	四中	高山 邦子	主任児童員	明村 健太郎 主幹教諭
		齊藤 しのぶ	三小と二中 Co 兼務	
H30	五中	森 実樹	元保護者の会代表	平賀 公章 主任教諭
		青木 知子	元保護者の会副会長	
		星野 文子	元用務主事 ※休止中	
		本庄 佳緒里	元保護者の会代表	

# 小学校の活動報告

※作成者：各校のコーディネーター

# 清瀬市立清瀬小学校

本 部 名	清瀬小学校学校支援本部	活動開始年度	平成29年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	26学級・648人
登録ボランティア数	人	令和2年度ボランティア数	延べ 0人

学校における働き方改革を 踏まえた活動	登校に関する対応	○	放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整		児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	○
	学校行事等の準備・運営		進路指導の補助	

学習支援		1 人		1 人			
体験活動（スポーツ）		人		人		延べ 人	
体験活動（文化・芸術）		人		人			
体験活動（その他）		人		人			
その他（※）	○	その他の内容	（※）サタデースクールの企画と運営（中止）				

### 【校内での会議等】

○学校運営連絡協議会と合同開催

### 【支援活動事例】

○教育環境の向上

- ・登下校見守り →保護者・地域ボランティア

○講師招聘

- ・1年生草花昔遊び →清瀬の自然を守る会 ※中止
- ・2年生馬頭琴 →東村山のエルデン・ダライさん ※母国モンゴルに帰国された為中止
- ・4年生ボッチャ講座 →二澤さん ※中止
- ・サタデースクール →卒業生等 ※中止（次年度は屋外活動を中心に活動予定）

○授業補助

- ・3年生蚕授業で使用する卵の依頼→清瀬第十小学校飯田 Co→清瀬小図書支援員齋藤さん

○HP

- ・学校のHPに学校支援本部のページを作成していただき、学校支援本部募集など掲載した。

### 【効果や成果（教員からの声など）】


コロナ禍ということ、活動場所がないということで、なかなか学校に足を運ぶことができなかった。

また、今年度はサタデースクールも開講することができなかったのですが、講師の先生方とは連絡を取り合い、次年度開講に向けて活動している。

もう少し、先生方との連携を図れるように学校在籍日など設けたい。

# 清瀬市立芝山小学校

本 部 名	芝山小学校支援本部	活動開始年度	令和元年度
コーディネーター数	3人	学級数・延児童生徒数	12学級・338人
登録ボランティア数	10人	令和2年度ボランティア数	延べ 50人

 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">蚕</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">草むしり</div>	学校における働き方改革を踏まえた活動	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
		地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
		日々の校内清掃への参加・見守り	○	部活動の補助	
		給食時の対応		授業準備・補助	○
		学校行事等の準備・運営		進路指導の補助	

学習支援		1 回 当 た り の 子 供 の 平 均 人 数	人	1 回 当 た り の ス タ フ の 平 均 人 数	人	年 間 ボ ラ ン テ ィ ア 数	延 べ	人
体験活動（スポーツ）			人		人			
体験活動（文化・芸術）			人		人			
体験活動（その他）			人		人			
その他（※）		その 他 の 内 容	（※）					

### 【校内での会議等】

○行事毎に事前に学校（校長、副校長）と打ち合わせをした上で実施しました。  
 今年度はコロナの影響でやれることを検討し出来る範囲での実施を心がけました。  
 カイコの飼育は幼虫からより羽化を見る方が児童の愛着がわくとので急遽タマゴを仕入れることになりました。  
 飼育の教育について与えれば良いものではなく命の誕生からの方がより深い教育に繋がる。  
 芝生の雑草は平たい草は草刈ではとる事が出来ず手作業でないと除去出来ないのて人手が必要。

### 【支援活動事例】

- 教育環境の向上
  - ・消毒作業 →学校が再開した6月、保護者の協力を得て主にトイレ等の消毒（10日）
  - ・芝生の管理維持 →青少協と共催で草むしり（1日）
- 授業補助
  - ・3年飼育観察 →カイコ（タマゴ）十小飯田 Co より受け取り芝小へ配布
- その他調整項
  - ・漢字検定 →募集、集金、準備、実施、片付け等運営（10月）

### 【効果や成果（教員からの声など）】

校内消毒では、放課後忙しい教員の時お役に立てた。  
 漢字検定では、次年度につなげる目標、意欲が児童に出現した。  
 草むしりについては、定期的に行いたいのがコロナ感染防止の観点からは難しかった。次年度は時期的に開催したい。  
 今年度は一部の教員との関わりだったが、次年度は今年度より深めた活動が出来る様に頑張りたい。

# 清瀬市立清瀬第三小学校

本 部 名	三小学校支援本部	活動開始年度	平成27年度
コーディネーター数	1人（協力員2名）	学級数・延児童生徒数	12学級・299人
登録ボランティア数	人	令和2年度ボランティア数	延べ 130人



「ようこそ先輩」の様子

学校における働き方改革を踏まえた活動	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り	○	部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	○
	学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助	○

学習支援		1 回 当 た り の 子 供 の 平 均 人 数	人	1 回 当 た り の ス タ フ の 平 均 人 数	人	年間ボランティア数  延べ 30人
体験活動（スポーツ）			人		人	
体験活動（文化・芸術）			人		人	
体験活動（その他）	○		50人		10人	
その他（※）	○	その他の内容	（※）ウインタースクール企画と運営（中止）／医療従事者支援			

### 【校内での会議等】

- 事務局会 1回 →管理職と Co と協力員
  - その他打ち合わせ 10 回程度 →管理職と Co と学年の教員、関係講師
- 例年どおりの活動が難しかった。感染が少し落ち着き活動計画を立てても、緊急事態宣言で急遽中止になった活動が多々あった。状況を見て急な中止や変更にも対応出来るよう、学校側と密に連絡を取れるようにしていった。

### 【支援活動事例】

- 教育環境の向上
  - ・消毒作業 →青少協第二地区委員会との共催で、校内ボランティアを行った。三小 PTA や地域の方々との協力の消毒作業をすることで、児童の安全な環境を作ることが出来た。
- 講師招聘
  - ・ウインタースクール ※中止 上和太鼓 →秦さん / 漫画教室 →津島先生 / 世界の言葉 →ヒップファミリークラブ / 科学教室 →ディレクトフォース
  - ・4年生ようこそ先輩（キャリア教育）→ 保育士／トリマー／漫画家／神職／生活支援コーディネーター／サッカー講師／大工／警備会社／駐車場幹旋
- 授業補助
  - ・調理実習お手伝い →感染拡大のため中止
- その他調整事
  - ・漢字検定 →今年度は1回のみ。90名程の児童が受検、ボランティアにもお手伝いしてもらえた。
  - ・医療従事者支援 →4・5年生が医療従事者へ感謝の気持ちを書いたお手紙を病院へお渡しする調整。

### 【効果や成果（教員からの声など）】

地域との交流が盛んな三小なので、今年度のコロナの影響は大きかった。地域会議（円卓・避難所運営など）が中止となり、いつも協力してくださる地域の方々との交流ができなかった。

コロナが落ち着くまでは、今迄のやり方ではなく工夫をしながら少しでも活動できるよう考えていきたい。状況を確認しながら管理職や地域連携担当教員と話し合って活動をしていきたい。

# 清瀬市立清瀬第四小学校

本 部 名	清瀬第四小学校支援本部	活動開始年度	令和元年度
コーディネーター数	2 人	学級数・延児童生徒数	8学級・222人
登録ボランティア数	18 人	令和2年度ボランティア数	延べ 18人

学校における働き方改革を踏まえた活動	登校に関する対応	○	放課後・夜間における対応
	地域ボランティアとの連絡調整		児童生徒の休み時間における対応
	日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助
	給食時の対応		授業準備・補助
	学校行事等の準備・運営		進路指導の補助

学習支援		1 人		人			年間 ボラン ティア 数	延べ	人
体験活動（スポーツ）		人		人					
体験活動（文化・芸術）		人		人					
体験活動（その他）		人		人					
その他（※）	○	1 回 当 た り の 子 供 の 平 均 人 数	1 回 当 た り の ス タ フ の 平 均 人 数						
		その 他 の 内 容	（※）保護者への情報発信など						

### 【校内での会議等】

- どんど焼きの開催可否について、四小保護者会を交えて打合せ。※今年は未開催とすることに決定
- 令和3年度入学予定者への登下校について、青少協第四地区委員を交えて打合せ。

### 【支援活動事例】

- ヘルピングハンズ活動関係
  - ・例年4月の保護者会にて選出している卒業対策委員を、1学期末に書面にて募集し、活動が軌道に乗るまで必要に応じてフォローする。（保護者会が未実施のため。）
  - ・6月の学校再開（分散登校）にあたり、「登校班お世話係（保護者）※」を通じて、各班の新1年生の登下校に関する状況を調査し、学校へ報告。※16班18名（2名体制の班あり）
- 情報発信
  - ・主に学校再開までの状況下において、学校や教育委員会からの情報を、学校からの依頼によりマチコミを活用して送信。（市の一斉メールを受信できていない人にも情報が届くように。）
  - ・マチコミの登録状況を適宜確認し、メールアドレスの変更等で不備が生じた場合は、再登録を促す。
- その他
  - ・令和3年度4月の集団登校も未実施の予定だが、例年通り登校班編制は行う。集団登校に代わる「安心登校」を実施予定。次年度の「登校班お世話係（保護者）」、班長・副班長（児童）の選出と新1年生の家庭を各登校班へ振り分けを行う。


### 【効果や成果（教員からの声など）】

- 6月の学校再開にあたり、新1年生の登下校をできうる範囲で安全に行うことができた。



# 清瀬市立清瀬第六小学校

本 部 名	六小プロジェクトX	活動開始年度	平成30年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	15学級・464人
登録ボランティア数	30人	令和2年度ボランティア数	延べ 100人

	学校における働き方改革を 踏まえた活動	登校に関する対応	○	放課後・夜間における対応
		地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応
		日々の校内清掃への参加・見守り	○	部活動の補助
		給食時の対応		授業準備・補助
		学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助

学習支援		1 人		人				年間 ボランティア数  延べ 80人
体験活動（スポーツ）		人		人				
体験活動（文化・芸術）	○	70人		5人				
体験活動（その他）	○	90人		75人				
その他（※）	○	その他の内容					（※）防災訓練（避難所体験）	

### 【校内での会議等】

○企画等の起案が出来次第、調整する。

### 【支援活動事例】

○ 教育環境の向上

花壇の花植え付け、校内消毒 →支援本部・地域ボランティア  
登下校見守り →課題：近隣高齢者から保護者等への移行

○ 体験講座

6年生防災訓練（避難所体験）→本部主催、地域指定避難所である体育館を主体に食事と宿泊を行った。

○ 授業支援

2年生昔あそび体験 →コロナ禍により例年依頼している地域高齢者に代わり実技指導を行った。

○ 土曜公開講座 →本部主催 対象者：保護者、地域住民等

第一回 こころの教育講座「道徳教育って何だろう？」 清瀬第六小学校 長島寛和先生

第二回 家庭教育講座「安心感を育む『聞く』子育て」 子育てコーチ 武田千晴先生

第三回 特別支援教育講座「何か他の子と違う？特別支援の実際について」

東京学芸大学教職大学院准教授 増田謙太郎先生

以下の講座は緊急事態宣言発令のため中止。

第四回 陶芸体験教室 清瀬第六小学校 白岩元子先生

第五回 ドラムサークル体験 清瀬第六小学校 伊藤静代先生

第六回 理科好きの子を育てる科学実験教室 清瀬第六小学校 相原麻菜美先生

### 【効果や成果（教員からの声など）】

本年度はコロナ禍の影響により学校、学校支援本部、地域コミュニティとの連携が取れず残念であった。

お便り等の配布により学校支援本部の認識は向上したと思われる。今後、更なる活動には学校支援本部各種ボランティアの増員や地域コミュニティの関わりが必要である。

清瀬市立清瀬第七小学校

本 部 名	ななサポ	活動開始年度	令和元年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	15学級・300人
登録ボランティア数	3人	令和2年度ボランティア数	延べ 0人

	学校における働き方改革を踏まえた活動	登校に関する対応	○	放課後・夜間における対応	
		地域ボランティアとの連絡調整		児童生徒の休み時間における対応	
		日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
		給食時の対応		授業準備・補助	
		学校行事等の準備・運営		進路指導の補助	

学習支援		1回当たりの子供の平均人数	人	1回当たりのスタッフの平均人数	人	年間ボランティア数	延べ 人
体験活動（スポーツ）			人		人		
体験活動（文化・芸術）			人		人		
体験活動（その他）			人		人		
その他（※）	○	その他の内容	（※）保護者の会の支援、教員紹介の通信作成				

【校内での会議等】

- 学校運営連絡協議会への参加（8月、1月、2月）
- 七小の会運営委員会への参加（10月、3月）

【支援活動事例】

- ななサポ通信
  - 学校から依頼を受け、教員、職員紹介の通信を作成・配布
  - 通学路見守りの方々を紹介する通信を作成・配布
- 七小の会（保護者の会）の活動支援
  - 集金補助、会議支援、新入生説明会配布物準備

【効果や成果（教員からの声など）】

教員や職員を写真付きで紹介したななサポ通信について、保護者から「先生以外の方も知れてうれしかった」、「新しい先生がマスクをしていて顔がよく分からなかったので、顔を知る事ができてよかった」という声が聞かれた。

## 清瀬市立清瀬第八小学校

本 部 名	S N 8(エヌエヌエイト)	活動開始年度	令和元年度
コーディネーター数	1人	学級数・延児童生徒数	12学級・392人
登録ボランティア数	20人程度	令和2年度ボランティア数	延べ 15人程度



(登下校の見守り)

(読み聞かせ CD)

学校における働き方改革を踏まえた活動	登校に関する対応	○	放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	
	学校行事等の準備・運営		進路指導の補助	

学習支援		1人		1人			
体験活動 (スポーツ)		人		人			
体験活動 (文化・芸術)		人		人			
体験活動 (その他)		人		人			
その他 (※)		その他の内容	(※)			年間ボランティア数	延べ 人

### 【校内での会議等】

- 会議を予定していたが、コロナ禍のため開催しなかった。
- 学校だより等により、学校の様子をお伝えした。
- 個別の申出、情報共有等に応じた。

### 【支援活動事例】

- 登下校の見守り
  - ・地域ボランティア (ラジオ体操連盟の皆様等) による、毎週火曜日・金曜日の登下校見守り
  - ただし、緊急事態宣言発令中や新型コロナウイルスの感染状況によって、中断期間あり (2学期後半以降は、中止)
- 読み聞かせボランティアの活動
  - ・読書旬間の活動として放送による読み聞かせ (2回) …全校児童各教室にて鑑賞
  - ・読み聞かせCDの作成及び学校への提供 (複数回) …放送により全校児童各教室にて鑑賞
  - ・6年生向けにお話し会DVD作成、6年生全児童鑑賞

### 【効果や成果 (教員からの声など)】

- コロナ禍であっても、安全に登下校できるよう見守ってくださることに、感謝したい。
- 放送による読み聞かせは、コロナ禍で楽しい活動が少ない中、児童にとって充実したひと時となった。
- 読み聞かせCDはストックしておけば、教室でも活用できる。とてもありがたい。
- 6年生向けのお話し会DVDは、卒業前の良い思い出になった。

## 清瀬市立清瀬第十小学校

本 部 名	清瀬第十小学校支援本部	活動開始年度	令和元年度
コーディネーター数	1 人	学級数・延児童生徒数	1 8 学級・5 9 4 人
登録ボランティア数	4 人	令和2年度ボランティア数	延べ 5 0 人



3年生蚕学習の様子

学校における働き方改革を踏まえた活動	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り	○	部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	○
	学校行事等の準備・運営		進路指導の補助	

学習支援		1 回当たりの子供の 平均人数	人	1 回当たりのスタッフ の平均人数	人	年間 ボラン ティア 数	
体験活動（スポーツ）			人		人		延べ 人
体験活動（文化・芸術）			人		人		
体験活動（その他）			人		人		
その他（※）		その他 の内容	（※）				

### 【校内での会議等】

- 本部運営委員会（年2回）

### 【支援活動事例】

- 教育環境の整備
  - ・落ち葉清掃 → 保護者、地域ボランティア
- 感染症対策支援
  - ・給食配膳補助
- 講師招聘
  - ・三年生蚕学習 → 蚕学習ボランティアピュアシルク（謝礼 20,000 円）

### 【効果や成果（教員からの声など）】

- コロナ禍で活動が制限されてしまったが、来年度も学校と話し合いながら出来る限りの支援をしていきたい。
- 五中支援本部との連携を深め、より一層地域からのボランティア参加を募っていきたい。
- 三年生蚕学習は児童に貴重な体験をさせることが出来たと喜んでもらった。

## 清瀬市立清明小学校

本 部 名	清明小学校支援本部	活動開始年度	令和2年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	13学級・420人
登録ボランティア数	10人	令和2年度ボランティア数	延べ 10人

	学校における働き方改革を踏まえた活動	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応		
	日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助		
	給食時の対応		授業準備・補助	○	
	学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助		

学習支援		1 回当たりの子供の 平均人数	人	1 回当たりのスタッフ の平均人数	人	年間 ボラン ティア 数	
体験活動（スポーツ）			人		人		延べ 人
体験活動（文化・芸術）			人		人		
体験活動（その他）			人		人		
その他（※）		その他の内容	（※）				

### 【校内での会議等】

○本部運営委員会（月に1回程度・不定期）

### 【支援活動事例】

○教育環境の向上

- ・ 図書室整備(本の簡単な修理やパーティションの作成など)
- ・ 校庭整備(校舎前の雑草抜きや落ち葉拾いなど)

○授業補助

- ・ 3年生以上への書写指導の手伝い

### 【効果や成果（教員からの声など）】

- コロナの影響でほとんど活動できなかったのが残念だった。
- 書写指導のお手伝いが入ってもらえたのはありがたい。

# 中学校の活動報告

※作成：各校のコーディネーター

清瀬市立清瀬中学校

本 部 名	清瀬中学校学校支援本部	活動開始年度	令和元年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	15学級・360人
登録ボランティア数	人	令和2年度ボランティア数	延べ0人

学校における働き方改革を踏まえた活動	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整		児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り		部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	○
	学校行事等の準備・運営	○	進路指導の補助	

学習支援		1人	1人	1人	年間ボランティア数	延べ 人
体験活動（スポーツ）		人	人	人		
体験活動（文化・芸術）		人	人	人		
体験活動（その他）		人	人	人		
その他（※）	その他の内容	（※）				

【校内での会議等】

○評議員会（年2回）

○教育環境の向上

・花壇の整備・清掃 →地域ボランティア

○講師招聘

・2年生職業講話（職場体験の代わり） → ※講師選定前に中止（次年度も職業講話で講師依頼予定）

○学校行事補助

・音楽祭 →学年音楽祭として、学校の体育館を利用し行った。

受付や誘導・椅子の消毒などPTAと協力し行うことができた。

○卒業生サプライズ

・動画作成 →様々な行事が中止となっている卒業生の子どもたちにサプライズ動画の作成をする。

○HP

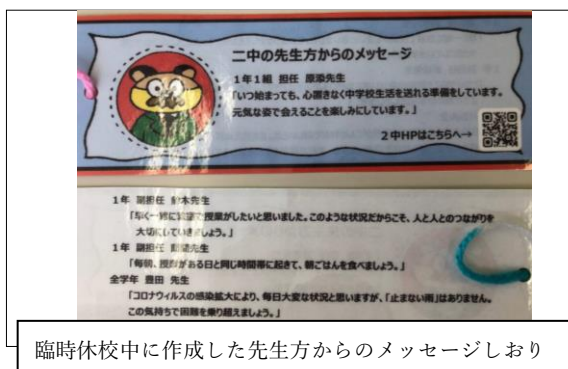
・学校のHPに学校支援本部のページを作成していただき、学校支援本部募集など掲載した。

【効果や成果（教員からの声など）】

2年目ということで、本格的な活動を始めようとしている矢先だった。コロナ禍ということで、今までの授業や行事が出来なかったが、研修会を通し担当教諭と連絡を取ることができたので、できる範囲での活動ができた。次年度は、早い段階で顔合わせ等を行い、連携を図りたい。

# 清瀬市立清瀬第二中学校

本 部 名	二中学校支援本部	活動開始年度	平成30年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	15学級・540人
登録ボランティア数	人	令和2年度ボランティア数	延べ 150人



臨時休校中に作成した先生方からのメッセージしおり

学校における働き方改革を踏まえた活動	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り	○	部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	○
	学校行事等の準備・運営		進路指導の補助	

学習支援	○		20人		2人		年間ボランティア数  延べ 80人
体験活動（スポーツ）		1回当たりの子供の平均人数	人	1回当たりのスタッフの平均人数	人		
体験活動（文化・芸術）			人		人		
体験活動（その他）			人		人		
その他（※）		その他の内容	（※）				

### 【校内での会議等】

○打ち合わせ 5 回程度 →管理職と Co と学年の教員

### 【支援活動事例】

#### ○教育環境の向上

- ・消毒作業 →青少協と共催で校内ボランティアを行った。1学期と2学期で数回ずつ行うことができ、地域団体との協力体制も強化できた。
- ・地域清掃 →生徒会と一緒にいった。生徒の頑張っている姿を見る事ができ、ボランティアとして参加した保護者からも良かったとの声があった。
- ・花壇ボランティア →保護者と地域の方。毎週金曜日午前中を活動日とし、整備をさせていただいている。都緑の基金より助成金を使い、季節ごとに花を植えてもらったり暑い中草取りをさせていただいたり、本当に有難い。

#### ○授業補助

- ・数学少人数教室 →学生ボランティア（コロナで活動控えた時期もあったが、徐々に活動できた）

#### ○その他調整事

- ・検定ボランティア →漢字、英語、数学検定の運営を委託され、業者との調整、集金、検定時のボランティア探し等を行った。
- ・ワンデーサポート活動 →学校行事の中止もあり今年度は募集を行わず、その都度必要な活動についてボランティアの募集を行った。

### 【効果や成果（教員からの声など）】

コロナの影響でワンデーサポートとしては様々な行事が中止になりお手伝いが出来なかったが、今、何の支援が必要なのかを考え、今年度は青少協と共催の消毒作業が行えたことが収穫だった。

地域団体は学校の応援団でもあるので、学校に入り活動してもらえたことに感謝している。



# 清瀬市立清瀬第三中学校

本 部 名	清瀬第三中学校支援本部	活動開始年度	令和2年度
コーディネーター数	1人	学級数・延児童生徒数	9学級・303人
登録ボランティア数	18人	令和2年度ボランティア数	延べ 120人



学校における働き方改革を踏まえた活動	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	○
	日々の校内清掃への参加・見守り	○	部活動の補助	○
	給食時の対応	○	授業準備・補助	○
	学校行事等の準備・運営		進路指導の補助	

学習支援	○	1回当たりの子供の平均人数	2人	1回当たりのスタッフの平均人数	1人	年間ボランティア数	延べ 120人
体験活動 (スポーツ)	○		10人		1人		
体験活動 (文化・芸術)	○		6人		1人		
体験活動 (その他)			人		人		
その他 (※)		その他の内容	(※)				

### 【校内での会議等】

○学校支援本部役員会 (7月4日実施)

### 【支援活動事例】

○教育環境の向上

- ・ 図書館施設環境の向上 (図書室の清掃・整頓、ブックカバーの貼付、しおり・飾り等の作製)

○部活動支援

- ・ サッカー部での技術指導、支援
- ・ 吹奏楽部での技術指導、支援

○授業補助

- ・ 数学授業における個別の生徒支援

○学習支援

- ・ チャレンジルーム (不登校傾向がある等、学校生活に困り感のある生徒の取り出し指導教室) での学習指導、支援

### 【効果や成果 (教員からの声など)】

○定期的に図書室整備に来てくださるので整備計画が立てやすく、人手が必要な作業など大いに助かった。

○専門性の高いボランティアから技術指導を行ってくださるので、顧問の負担が軽減された。生徒の意欲を高めることにつながった。

○教室に入ることでできない生徒の学習を見てくださり、生徒の学習意欲が高まった。テスト等で成果が数字で表れた。

# 清瀬市立清瀬第四中学校

本 部 名	清瀬第四中学校支援本部	活動開始年度	令和元年度
コーディネーター数	2人	学級数・延児童生徒数	9学級・273人
登録ボランティア数	人	令和2年度ボランティア数	延べ 5人



職員会議で本部について説明する Co

学校における働き方改革を踏まえた活動	登校に関する対応		放課後・夜間における対応	
	地域ボランティアとの連絡調整	○	児童生徒の休み時間における対応	
	日々の校内清掃への参加・見守り	○	部活動の補助	
	給食時の対応		授業準備・補助	○
	学校行事等の準備・運営		進路指導の補助	○

学習支援		人		人			
体験活動（スポーツ）	1回当たりの子供の平均人数	人	1回当たりのスタッフの平均人数	人	年間ボランティア数	延べ	人
体験活動（文化・芸術）		人		人			
体験活動（その他）		人		人			
その他（※）		その他の内容		（※）			

### 【校内での会議等】

○打ち合わせ 5 回程度 →管理職と Co と学年の教員、関係講師

### 【支援活動事例】

○教育環境の向上

- ・装飾 →癒しの気持ちをもってもらえるように、校内廊下や図書室などに季節の飾りつけをした。

○授業補助

- ・1年生総合「SDGs の取り組み」  
→子供食堂について：おひさまネットワーク代表 福本さん  
動物愛護について：ポスター掲示場所（動物病院）探し  
…“ちょっといい明日づくり”というテーマで各班ごとに自分達が何が出来るか内容を決め活動する中で支援本部に依頼があった。地域で活動する方々とつなぐことができた。
- ・2年生総合「キャリア教育（職業講話）」 →保育士／警察官／SE

○その他調整事


- ・来年度テニス部が出来るため、コート整備業者探し →竹丘地域内の工務店
- ・ベルマーク活動 →来年度より状況をみながら地域の方々と一緒に活動をしていきたい。

### 【効果や成果（教員からの声など）】

今年度より Co として本格的に四中に関わる事ができた。職員室に Co の机を用意していただき、先生方が気軽に Co へ依頼できるような体制を作った。来年度からは各学年又は生徒会からの依頼が来るよう、学校や地域と関わっていききたい。

# 清瀬市立清瀬第五中学校

本 部 名	清瀬第五中学校学校支援本部	活動開始年度	平成30年度
コーディネーター数	4人(3人)	学級数・延児童生徒数	9学級・303人
登録ボランティア数	人	令和2年度ボランティア数	延べ 0人

 <p style="text-align: center;">手洗い動画上映の様子</p>	学校における働き方改革を踏まえた活動	登校に関する対応	放課後・夜間における対応	
		地域ボランティアとの連絡調整	児童生徒の休み時間における対応	
		日々の校内清掃への参加・見守り	部活動の補助	
		給食時の対応	授業準備・補助	○
		学校行事等の準備・運営	進路指導の補助	○

学習支援		1回当たりの子供の平均人数	人	1回当たりのスタッフの平均人数	人	年間ボランティア数	
体験活動(スポーツ)			人		人	延べ 人	
体験活動(文化・芸術)			人		人		
体験活動(その他)			人		人		
その他(※)		その他の内容	(※)				

### 【校内での会議等】

- 本部運営委員会(年1回・4月頃)
- イベント開催についての会議(随時)
- 1月当初に教職員・PTA・新入生保護者への挨拶の場

### 【支援活動事例】

- 講師招聘
  - ・全学年「感染症から身を守ろう!~今日からできる正しい手洗い~」→ 東京病院 看護師(謝礼4,000円)
  - ・3学年「いのちの教育・臓器移植について」→ 東京学芸大学附属中学校教員(謝礼10,000円)
- 授業補助
  - ・道徳授業公開講座用「手洗い動画」作成

### 【効果や成果(教員からの声など)】

○ 毎年行われている「道徳授業公開講座」を行うにあたり、新型コロナウイルスが騒がれている時期でしたので、開催自体できないのではないかと感じておりましたが、東京病院様の講座をDVD上映という形で行うことができました。子供達も手洗いの大切さを感じている時でしたので、真剣な表情でDVDを鑑賞しておりました。内容もとても分かりやすく、今回の「道徳授業公開講座」は成功だったと感じております。

○ 「臓器移植」という言葉は聞いたことはあるけれど、詳しくはよくわからない。という人が多数でしたが、身体のことや移植の歴史などを教えていただき身近なことから考えて学ぶことができました。また、現在の日本の臓器移植の状況などから、登録数や移植数の少ないこともわかり、骨髄移植の話など実体験を交えてお話しいただき多くのことを学ぶことができました。事後学習では、他の生徒や家族の方の考えを聞くことで、様々な思いがあることもお互いに知ることができました。この授業後「家族と話そう」という宿題が出され、保護者からも貴重な気持ちをご記入いただきました。このテーマで講習が行え、良かったと思います。

## 統括コーディネーターの活動報告

コロナ禍での支援活動	緊急事態宣言により臨時休校となった際、子供達は何らかの形で学校につながるツールを作りたいと思い、教育長からのメッセージをしおりに載せて学童保育の子供達へ配布した。
校長会	7月の校長会にて市内学校支援本部の現状報告等を行った。
副校長連絡会	12月の連絡会にて市内学校支援本部の現状報告等を行った。
Co研修会	コロナの影響で1回のみ開催。東京都の主任社会教育主事を招き、地域学校協働活動について学んだ。
Co情報交換会	コロナの影響で延期等したが、予定どおり3回開催。 来年度からはCo幹事会を立ち上げ、事務局と調整し、研修を含めてテーマを決めていく予定。
Coと地域連携担当教員との合同研修会	コロナの影響で1回のみ開催。今年度から初めての試みなので、顔合わせや事業趣旨説明を行った。
東京都統括Co会議	東京都が委嘱する統括Coとして、各市の統括Coが集まる会議に参加した。
東京都フォーラム	品川区の統括Coと一緒に司会進行を行った。
教育委員会訪問A日程への同行	今年度からの試み。三小・六小・七小・八小訪問。各校Coも原則参加。
各校訪問	コロナの影響で難しかったが、来年度は状況を見ながら実施予定。
西部共同事務室との連携	今年度より繋がることができた。来年度からは協力してCoだより(仮)を作成し、定期的に教員へ配布予定。
事務局との打ち合わせ	教育長や生涯学習スポーツ課担当者と必要に応じて適宜打ち合わせを行った。
学生ボランティア登録	生涯学習スポーツ課へ申込のあった学生について、統括Coとして面接を行い、学校でのボランティア等につないだ。



清瀬小学校・清瀬中学校 学校支援本部

## 《学校支援本部について》

学校支援本部は、保護者や地域の人たちと一緒に、学校が必要とする教育活動などを支援するために設置された組織です。“地域コーディネーター”が中心となり、各種活動に協力してくれるボランティアを発掘し、学校のニーズとマッチングさせ、様々な活動に取り組んでいます。

学校ごとに活動が多少異なりますが、下記の表を見ていただき、支援本部とは学校・地域・PTAをつなぐ役割がある事をご承のほどお願い申し上げます。  
学校支援本部へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(窓口)  
清瀬小学校 副校長  
TEL042(493)4311  
清瀬中学校 副校長  
TEL042(493)6311

組織について、分かりやすく図にして紹介しています。

学校のHPにも掲載しています。



校長先生とコーディネーターは共  
清瀬小学校・清瀬中学校学校支援本部  
池田 泉  
諸川 幸子

### 清瀬第六小学校 学校支援本部 六小プロジェクトXだより No.3

令和3年1月13日発行  
清瀬市立清瀬第六小学校  
学校支援本部 六小プロジェクトX  
kiyo6shien@gmail.com

こんにちは！「六小プロジェクトX」です。2021年の幕開けですね。本年もどうぞよろしくお願いいたします。3学期もはじまり、子供たちも年末年始の行事を楽しんだことと思います。いろんな制限を感じる中、それぞれご家庭や地域で工夫されて楽しむことも、よい機会だったのではないのでしょうか。また、今回2度目の緊急事態宣言の発効にともない、先のご案内の通り、現在計画しておりました学校支援本部主催行事等を全て中止することいたしました。大変残念ですが、今後できる活動を模索しながら続けてまいりますので、ご理解・ご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。  
今回第3号は、引き続き学校支援ボランティア登録のご案内と六小見守り隊についてのご協力のお願いです。

#### ◇六小プロジェクトX「学校支援ボランティア」登録のお願いとご案内◇

今後も皆様のご協力のもと、活動を継続していけるよう勤めて参ります。まだまだ「学校支援ボランティア」の登録を受け付けておりますので、是非ご登録をお待ちしております。



インターネットからの学校支援ボランティア登録を促しています。



#### ◇学校支援ボランティア「六小見守り隊」のお知らせ◇

「六小見守り隊」の皆様には、長きにわたり、児童の登下校の安全見守り活動を続けていただき、ご支援に心より感謝申し上げます。この度、学校支援本部では、「学校支援ボランティア」発足に伴い、この活動を引き継がせていただく運びとなりました。

つきましては、六小の保護者の皆様並びに地域の皆様にも、児童の登下校時間帯のご都合の良いときに、安全見守りにご協力いただけますようお願い申し上げます。

活動の際には、右の「六小見守り隊活動中」プレート(切り取り線)をご活用いただき、草花の世話をしながらご自宅の前で見守っていただく、お買い物や犬の散歩などの外出の際にプレートを付けていただくなど、可能な範囲で結構です。



見守りボランティアのプレートを配布しました。

なお、自転車等に取り付けるプレートも作成します。ご協力いただける方は、「学校支援ボランティア」にご登録ください。活動内容の「六小見守り隊」をご選択いただいた方にお渡します。

\*恐れ入りますが、ケース等をご自身でご準備ください。



# 六小土曜講座・開催しました！

10月17日土曜日、子供たちが学校で授業を受けている間、地域の方や在校生の保護者の方9名の方に用の中ご参加いただき、第一回土曜講座が開催されました。当日は清瀬市教育委員会の坂田教育長もご参加いただき、土曜講座としての幅広い可能性を感じた一日でした。

第1回のテーマは清瀬第六小学校長島義和先生による「こころの教育講座・道徳教育って何だろう？」でした。皆さん、かつて自分が受けた道徳を思い出したり、話し合ったりと、和やかな雰囲気での講座となりました。平成30年度から道徳が「特別の科目 道徳」として科目化され、どのように子どもが道徳を学ぶのかなどを、素朴な疑問から教室での風景など幅広い視点でお話いただき、わたしたちが誰でも心にとめておきたい「自分をたいてい自分」という強いメッセージが心に響き、さっそく子どもたちに会いたいと思う内容でした。

講座終了後のアンケートを一部紹介いたします。



- 自分が学生の時、道徳って何のためにやっているのだらうと思ってたので、今日聞いてすごく勉強になりました。道徳による学びはとて大きいのだなと気付かされました。
- 思っていた以上に道徳というのは、大事な教科で、どの勉強よりも特別なんだと驚きました。
- 家庭だけでなく、学校で勉強を学び、心も成長させてもらっているんだということが、よくわかりました。「心のつなひき」は家でも使っていこうと思います。
- 普段「道徳教育」についてあまり深く考えることがありませんでしたが、今日の講義を聞いて、子ども達がこんな風に学んでいるんだということがわかり、とても有意義な時間でした。
- 「自分を大切に」という最後のメッセージが響きました。
- 道徳が教科になると聞いた時は「分かってはいるけど、いつも正しい行動ができるとは限らない自分」というジレンマを考える授業に、評価がつかぬのが、と心配でしたが、今日の講義を聞いて、とても安心できました。
- 学校でどんな授業が行われているか、目的や目指すところがよくわかりました。
- 子どもとたくさん話をして、お互いに刺激し合えるようになりたいと思いました。
- 家庭でも先生から教えていただいたように、子どもとの会話のきっかけにしたいと思います。
- 一方的な授業ではなく気持ちや考えを吐露できるよう、様々な工夫がされていると感じました。
- 先生のお話がとても分かりやすく、最後まで聞きたいという気持ちで最後まで聞きました。



子供を育てる地域の力を育むため、学校の空き教室を活用して、地域や保護者向けに講座を開催しました。これも本部活動の一環、学校と地域の協働活動です。

## ◇次回以降のご案内◇

### 第2回土曜講座・家庭教育講座

#### 「安心感を育む「聞く」子育て」

講師：子育てコーチ 武田千晴先生

日時：11月7日(土) 10:30～11:30  
会場：家庭科室 定員30名  
(申込期間：10/21～11/4)

子どもとの関わりの中で、気軽にコーチングメソッドの「聞く」を取り入れてみませんか。子どもがグッとママとのコミュニケーションに満足して、自分の中から力が湧いてくるような、満たされた思いになっていくのを、きっと感じられると思います。

子どもとのコミュニケーションに悩んでいるときにコーチングに出会い、「聞く」を実践することで、子どもがぐっと安心して話してくれるようになります。ビジネスやスポーツの世界で「教えない指導法」として話題のコーチングですが、そのスキルの9割が「聞く」と言われています。

子どもが「聞いてもらえた」と感じることで、子どもの心に安心感が育ち、自分はそのままで大切な存在なんだという「自己肯定感」を育みます。

#### お申込方法

※各回の申込期間中に右のQRコードを読み取り、必要事項をご記入ください。または、お電話にてお申込みください。

学校 副校長 川島 直人  
地域連携担当 溝口 啓介  
042-493-4316

お申込みはこちら⇒ <https://ws.formz.net/sfgen/S37538776/>



# ななサポ 通信No.1

令和2年6月26日  
学校支援コーディネーター  
淡路真由美・木村葉子

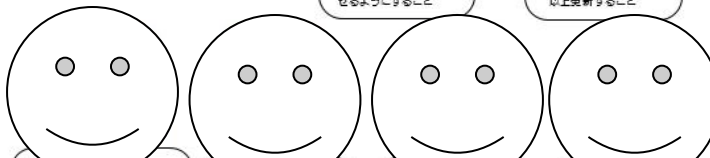
七小の教職員の方々を紹介します！

このふり手でマスクをしている先生の笑顔も分からない、保護者の方と顔を合わせる機会もない、ということで校長先生だけのリクエストでこの通信を作りました◎



1. 2年目  
2. ドライブ、ゲーム  
3. ジャニーズ  
4. 子供たちが楽しく通えるようにすること

1. 1年目  
2. 葉は登山、冬はスキー  
3. 日に行くこと  
4. 学校にPを100回以上更新すること

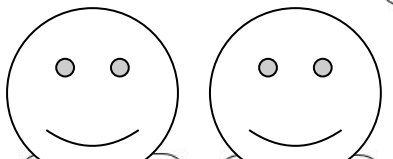


- 1-1  
1. 7年目  
2. ガーデニング  
3. まんが家、小学校の先生  
4. クラスのみんなが楽しく通えるようにがんばります！

- 1-2  
1. 2年目  
2. 乗り物、動画鑑賞  
3. 釣り人  
4. お仕事にダイエット

- 2-1  
1. 11年目  
2. 楽しくおみくじを歌うこと  
3. 小学校の先生か  
4. 阪神タイガースの4番  
5. 2年担任が合うようになること

- 2-2  
1. 2年目  
2. 趣味は音楽を聴くこと、ピアノを弾くこと、前はバドミントン、ソフトテニス、二輪車  
3. バン屋さん  
4. 体力をつける！



- 3-1  
1. 8年目  
2. 高校サッカー部員、サッカー  
3. 小学校の先生  
4. 健康に気をつけ、元気に通えること

- 3-2  
1. 5年目  
2. リーダーボール  
3. 小学校の先生  
4. 七小の子供みんなが楽しく通えること、こわさを減らすこと

～先生方の自己紹介～  
担当 お名前  
1. 七小は何年目？  
2. 趣味・特技  
3. 子供のころのゆめ  
4. 今年がんばりたいこと

コロナ禍で保護者と教員が顔を合わせる機会が減ってしまいましたが、通信によって教員（顔写真・趣味等）を紹介、親しみやすい学校づくりを支援しました。

## 学校とななサポからのお願いです

① このコロナで現在募集はしていませんが、社会や生活の授業で、この地域に住む色々なプロの方の話を聞いたり、出前授業のお願いをしたりすることがあります。「お話をしてくれるこんなプロを知っていますよ」、「私はこんな仕事の話ができますよ」という方、是非ななサポに教えてください。  
ななサポメールアドレス  
7nanasapo@gmail.com  
(ただし数字の7、続いてローマ字で「ななさぽ」)



② 同じく現在募集はしていませんが、2学期以降ななサポボランティア：メールアドレスQR際に図工の中の「木工授業」、家庭科の中の「ミシン授業」のサポートボランティアも募集する予定です。是非よろしくおねがいします。

地域の見守りボランティアを紹介、地域一丸となって子供を育てていることをPRしています。

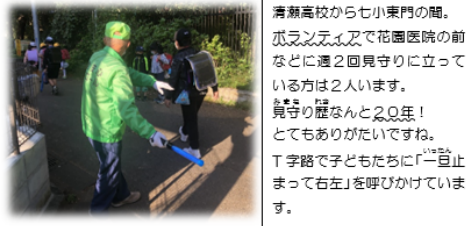
みんなの登下校の強い味方！  
地域で交通見守りをして  
くださっている方々を紹介しします

登下校しているみんなはよく知っている人たちだよ。

保護者のみなさま、平素は登下校のつきそいや、パトロール活動ありがとうございます。

登下校の時間帯に見かけたことがある人もたくさんいるかと思いますが、七小地域では清瀬高校交差点だけでなく、清瀬高校から七小東門（第一保育園側）への道でも地域の方々が交通の見守りをしてくださっています。

もし見かけたら、あいさつや感謝の気持ちなどのお声を是非かけてください。



清瀬高校から七小東門の間、  
みずみずで花園医院の前などに週2回見守りに立っている方は2人います。  
見守り歴なんと20年！  
とてもありがたいですね。  
T字路で子どもたちに「止まって右左」を呼びかけています。



清瀬高校交差点、  
交通量も多く、信号もややこしい場所ですよね。  
七小の子のために立っている方のほかに、特別支援学校の子のために立っている方もいます。  
どちらも七小の子には心強い存在です。



その他に・・・  
冬場の学童からの帰宅つきそいも始まりました。11月から2月の間です。暗い帰り道、手分けして子どもたちについて行っています。



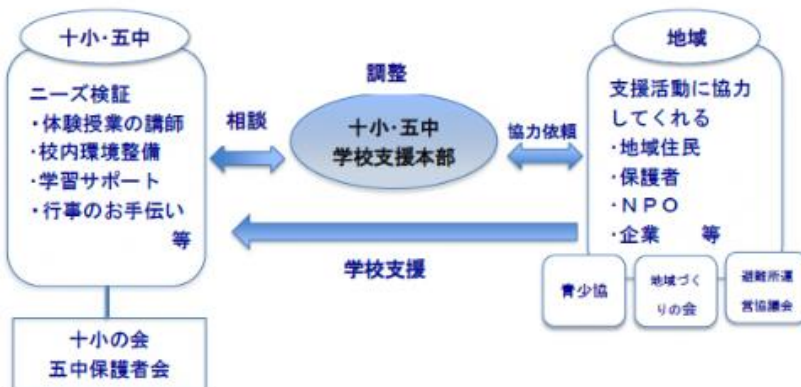
令和3年1月

清瀬第五中学校 学校支援本部

## 学校支援本部について

### 学校支援本部

保護者や地域の人たちと一緒に、学校が必要とする教育活動などを支援するために設置された組織です。地域コーディネーターが中心となり、協力してくれるボランティアを発掘し、学校のニーズとマッチングさせるなど、様々な活動に取り組んでいます。



近隣小学校や地域との連携についても盛り込み、組織について分かりやすく紹介しています。

五中では、職場体験先の紹介や、学校紹介ビデオの作成、道徳授業の講師の紹介（赤十字、ユニセフ、東京病院）などを行っています。

### 【補足】

#### 学校支援本部とは

- ・平成18年に改正された教育基本法で新設された「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」を具体化する方策です。
- ・学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子供を育てる体制を整えることを目的としています。



\*\*\*\*\*ボランティア募集の事例紹介\*\*\*\*\*

家庭数  
保護者の皆様

令和2年9月1日  
清瀬市立芝山小学校  
芝山小学校校長 清水 一臣  
芝山小学校学校支援本部

漢字検定



ボランティア募集

漢字検定のためのボランティア募集お便りです。

**① 前日準備ボランティア**

【活動日】  
10月30日（金）

【活動時間】  
15：30～17：00

【活動場所】  
芝山小学校

【内容】  
検定で使用する教室の準備をします。

【募集人数】 10名

**② 当日試験監督ボランティア**

【活動日】  
10月31日（土）

【活動時間】  
9：00～12：00

【活動場所】  
芝山小学校

【内容】  
受付やテスト配布・回収、試験監督を行います。

【募集人数】 10名

※この活動にはPTA保険が適用されます。

《問い合わせ先》080-5698-9101（支援本部：大津） 042-493-4312（芝山小学校：中島副校長）

----- キリトリ -----  
漢字検定ボランティア募集 締め切り日：9月11日（金）

- ※参加が可能なボランティアに○をつけて下さい。
- ① 前日準備ボランティア      ② 当日試験監督ボランティア

在籍児童の氏名： 年 組

ボランティアに参加する保護者氏名：



様々なサポーターを年度初めにまとめて募集しています。

※詳細は追って個別にお便りいたします。ご協力ありがとうございます。

保護者の皆様  
家庭数

令和2年3月2日  
清瀬市立芝山小学校校長 清水 一臣  
芝山小学校PTA  
芝山小学校学校支援本部

令和2年度芝小保護者の会  
イベントサポーター活動内容のお知らせ

日頃よりPTA、学校支援本部の活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。次年度より「芝山小学校PTA」は「芝小保護者の会」へ変わります。それに伴い、従来のイベントサポーターの活動内容を更新しました。この活動を通じて、他学年の保護者の方と知り合い、ともに地域の防災を学び、子ども達の生活環境を整えていくことで、笑顔あふれる芝山小学校のお手伝いが出来ると嬉しく思います。ご多用とは存じますが保護者の皆様にはご協力の程よろしく申し上げます。

さて、次年度から始まるイベントサポーターについての詳細をお知らせします。内容をご検討いただき、4月に配布いたします登録用紙をご提出下さい。

※この活動はPTA保険の対象となります。

↓登録用紙は4月に再度配布いたします。今回は提出しないでください。↓

----- キリトリ -----

【 令和2年度 イベントサポーター登録 】

ふりがな  
氏 名      S      児童クラス      年      組

- 電話番号(連絡がとれる番号)  
■登録したいイベサポに第3希望まで数字を入れてください。
- ( ) クラス連絡係      ( ) 給食試食イベサポ
  - ( 1 ) 地域懇談会参加
  - ( ) お楽しみ企画部 (当日まで運営・当日サポートのみ)
  - ( ) 夏パトロール(四中集合 川沿い) ( 3 ) 夕焼けパトロール(芝小学区内)
  - ( ) 漢検イベサポ前日準備 ( / / / ←どちらかに○をつけて下さい)
  - ( ) 漢検イベサポ当日運営 ( / / / ←どちらかに○をつけて下さい)
  - ( ) 図書ボランティア      ( 2 ) 緑の絆イベサポ

※この用紙は提出しないで下さい。 ※令和2年度の芝小保護者の会の運営委員会の委員の方はイベサポの登録はしません※

クラス連絡係

- 活動日：通年(必要に応じて)
- 対象学年：全学年(各クラス)
- 募集人数：1～2名
- 内 容：担当のクラスの保護者に連絡する

給食試食会イベサポ

- 活動日：1学期(平日)
- 対象学年：1学年限定
- 募集人数：5名
- 内 容：集金受付・当日準備・片付け

地域懇談会(青少協主催)

- 活動日：10月又は11月の土曜日(午前中)
- 対象学年：全学年
- 募集人数：制限なし
- 内 容：青少協主催の地域懇談会に参加する。令和2年度は四中で開催予定です。去年は台風上陸の為中止になりましたが、地域の防災や安全について地域住民として話し合い情報を共有します。

夏・夕焼け パトロール(青少協主催)

- 活動日：夏パトロール7月下旬平日16時～  
夕パトロール11月下旬平日17時～
- 対象学年：全学年
- 募集人数：制限なし
- 内 容：地域のパトロール  
夏パトは室堀川沿いをパトロールします。  
夕パトは芝小学区内の特に危険なところをパトロールします。

漢検イベサポ

- 活動日：年2回 前日準備(午後)・当日は午前中実施(いずれか1回)
- 対象学年：全学年 ■募集人数：各回10名
- 内 容：前日会場の準備、受検者整理、受付、教室監督を分担して行います。検定当日は各担当の集りの説明を学校支援本部から行います。

図書ボランティア

- 活動日：5月始まり(月に1～2回) 平日午前中に活動
- 対象学年：全学年
- 募集人数：制限なし
- 内 容：図書室の本の整理・清掃・季節に応じた装飾作成  
去年は学期毎に昇降口に顔抜きパネルを制作しました。

緑の絆イベサポ

- 活動日：平日 午前 30分程度 年10回程度
- 対象学年：全学年
- 募集人数：無制限(参加出来る日だけで良い)
- 内 容：芝生の維持のための雑草取り。季節によって内容を変更します。

お楽しみ企画部

- 活動日：5月から企画委員会 実施まで打ち合わせ数回 前日準備・当日運営(実施日は7月の土曜日の午前中予定)
- 対象学年：全学年 ■募集人数：無制限
- 内 容：お楽しみ会の企画・前日準備・当日運営  
令和2年度からのイベントサポーターの内容です。旧新春芝小お楽しみ会のイベントで芝小のきれいな芝生を活かして水遊びを楽しみたいと考えています。  
企画部では、当日まで準備を進める方や当日のみのサポートができる方の2パターンを募ります。



「学校支援本部 六小プロジェクトX」学校支援ボランティア登録のご案内

この度、六小小学校支援本部では、地域全体で六小を支援するためこれまでご支援いただいた下誌の活動に、新たなボランティアのご登録を受け付けることいたしました。是非、たくさんの方のご登録をお待ちしております！！

「学校支援本部 六小プロジェクトX」は学校を通じた地域の皆様とのつながりや交流の中で、子供を見守り、育てる地域の力を育むとともに、学校を支援し、子供たちの学びと安全を支援する取組を目的としております。これまでも、六小ではおやじの会からのプロジェクトXを中心とした学校修繕やサバイバルキャンプの実施や花壇整備、図書ボランティア、地域の方々による六小見守り隊の実施など、さまざまな形でこの六小を支援し、子供たちの安全や学びを支えてくださってきています。

学校支援ボランティア Q&A

Q1. どんなことをするの？

- 六小見守り隊 下校時間帯の児童の安全の見守り
- 図書ボランティア 季節に合わせたパネルの作成・展示、図書室の整備 など
- 花壇ボランティア 花壇の整備（六角花壇）雑草取り、花の植え付け など
- 六小プロジェクトX 校舎内・外の修繕（これまでの修繕…プールすのこ、更衣室ベンキ塗り、プール日除け など）、イベント企画運営（サバイバルキャンプ など）
- 児童再生ボランティア 崖山周辺の芝生再生作業
- 学習ボランティア 体験学習等のお手伝い、グスタティーチャー、校外学習付き添い、など
- 学校行事ボランティア 学校行事のお手伝い など
- その他のボランティア 学校支援本部企画の催しのお手伝い など

Q2. ボランティア登録の方法は？

- ① QRコードから登録フォームに入力の上送信してください。
- または、② 登録用紙にご記入の上、学校へご提出ください。

Q3. ボランティアの参加方法は？

ご希望のボランティア活動を行う際に、該当の登録の方に事前にご案内をいたします。都合の良い時にご参加ください。

Q4. どんな人が登録できるの？

六小小学校支援に関わりた方ならどなたでも登録できます。お母さんだけでなく、お父さんおじいちゃん、おばあちゃん、卒業生の保護者や地域の方も大歓迎です！

Q5. どんなメリットがあるの？

- ★学校での子供たちの様子が見られます。★地域のみなさんと知り合いになります。
- ★技術・特技を生かして学校支援に協力できます。★社会参加、社会貢献のひとつです。
- ★学校支援本部からの催しのお知らせが届きます！（不定期）

【問合せ先】清瀬第六小学校 副校長 川島 直人  
地域連携担当 溝口 啓介 電話 042-493-4316  
学校支援本部コーディネーター 武田 千晴 E-mail kiyoshien@gmail.com

学校支援ボランティア登録申込書

申込日 年 月 日

フリガナ			
氏名			
性別	男 女	生年月日	年 月 日
住所	〒		
電話番号			※携帯電話
FAX番号			※メールアドレス
※主なご連絡方法はメールとなります。			
登録希望ボランティアに〇印	六小見守り隊	児童再生ボランティア	
	図書ボランティア	学習ボランティア	
	花壇ボランティア	学校行事ボランティア	
	六小プロジェクトX	その他のボランティア	
区分	<input type="checkbox"/> 在校生保護者 <input type="checkbox"/> 卒業生保護者 <input type="checkbox"/> 地域 <input type="checkbox"/> その他（祖父母など）		

備考・ご希望や特技技術などがありましたらご記入ください。

(お申し込み先)  
清瀬第六小学校 副校長 川島 直人  
地域連携担当 溝口 啓介  
電話 042-493-4316  
学校支援本部コーディネーター 担当：武田千晴  
メールアドレス kiyoshien@gmail.com

こちらのQRコードを読み込んでいただく登録申込フォームが開き、そのままお申込できます。




<https://ws.formzu.net/rsg/S64141163/>

インターネットからも登録出来るようにしています。  
学校のHPにも掲載しています。

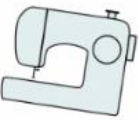
あなたも入りませんか!? 清明小の 応援団

～地域の力を学校に～『学校支援本部』  
学校支援本部とは？

地域の人たちや保護者が一緒になって、学校が必要とする教育活動などを支援するために設置された組織です。言わば「学校の応援団」。学校と地域をつなぎ保護者や地域の皆様のボランティア活動の窓口となっています。



読み聞かせ  
図書室環境づくり  
ミシン補助  
校庭整備  
授業のサポート  
など



できる人が  
できる事を  
できる範囲で

どなたでも  
1日だけでも  
少しのお手伝いでも

↓ 清明小でボランティアをしてみたい方、ご協力をいただける方はご記入後、清明小にご提出ください。後日、清明小学校支援本部からご連絡いたします。 ↓

〒

学校支援ボランティア希望用紙

ふりがな  
お名前 \_\_\_\_\_ 年齢 才 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

学校でやりたい事・できる事がありましたらご記入ください  
(例) 畑の世話、DIYが得意、ミシン・楽器・音遊び、読み聞かせが好き 等々…

“ボランティア”ではなく“応援団”という言葉を使い、地域や保護者が一丸となって教育活動を支援するイメージをもたせています。

清瀬第三中学校  
ボランティア募集中

# 力を貸してください!

**技術 経験 熱意**

学習支援・学校生活支援・環境整備・その他

**全ての中学生に「分かる」、「できる」を!!**  
(詳細は裏面をご覧ください。)

**ご注意**

・無償ボランティアの活動ですので、謝礼や交通費等は  
ありません。  
・活動中のけが等については、清瀬市が加入しているボ  
ランティア等対象の保険でカバーされます。  
・ご登録いただいても、学校事情等により、活動してい  
ただけない場合がございます。あらかじめご了承ください。  
・ご協力いただける方は、裏面の登録書を清瀬第三中  
学校へお持ちください。

**お問い合わせ**

清瀬市立清瀬第三中学校(担当:校長、副校長)  
電話 (042) 493-6313  
777がし (042) 495-3943

(様式1・コピー可) 清瀬市立清瀬第三中学校ボランティア登録申請書

清瀬市立清瀬第三中学校ボランティアとして、登録申請いたします。

令和 年 月 日

フリガナ	性別 男・女	年齢	歳					
氏名	固定電話 ( )	-						
住所 〒 -	携帯電話 ( )	-						
	ファクシミリ ( )	-						
	Eメールアドレス	@						
経歴(職歴)	資格・免許							
ボランティア活動歴								
希望するボランティアの分野(括弧内に○をお付けください。複数選んでくださっても構いません。)								
( ) 1 授業ボランティア(専門性や特技を生かし、ゲストティーチャー、講師等として指導に当たる。)								
※ご指導いただける内容を具体的にお書きください。								
( ) 2 学校生活補助ボランティア(授業や放課後等の学校生活の補助、支援)								
( ) ①教科等の授業補助 (活動可能な教科… )	( ) ④部活動支援 (活動可能な部… )							
( ) ②補習学習の指導または指導補助 ( ) ③生徒の学校生活全般の個別支援	( ) ⑤学校行事支援(当日受付スタッフ等)							
( ) 3 環境整備ボランティア								
( ) ①情報機器、I C T機器の整備	( ) ③教材製作支援							
( ) ②学校行事等の準備支援	( ) ④校舎内外の環境整備(ペンキ塗り、花壇整備等)							
( ) 4 その他 ( )								
活動希望学年(複数回答可。○で囲んでください。) 1年 2年 3年 特別支援教室								
活動希望曜日・時間(希望する曜日、時間帯に○を記入) 自由記述欄								
	月	火	水	木	金	土	日	その他
午前								
午後								

※私共は、清瀬市立清瀬第三中学校ボランティアとして、以下の事柄について了解しています。

- 公教育の場における活動であることを十分に理解し、次に示すような事項を決して行わないこと。
  - 特定の政党や宗教を支持、又は批判するなど、政治的・宗教的な活動、言動、宣伝等を校内で行うこと。
  - 活動によって知り得た生徒等の個人情報等を他言すること。
  - 学校の備品、及び電子データ等を校外に持ち出すこと。
  - 個人の利益を目的とした活動、言動、宣伝等を校内で行うこと。
  - 校長の許可なく、特定の生徒と学校外で交流をもつこと。
- 電話、E-mail 等により、学校、又は学校が委嘱したコーディネーターから連絡を受けること。
- 活動中の写真等を含め、活動の様子が学校のホームページ等に掲載されること。
- 以上の事柄を含め、不明なこと等がある場合は、事前に校長、又は副校長に問い合わせること。

署名 \_\_\_\_\_

表面はインパクトのあるデザインにして、裏面にはボランティア活動の留意事項への署名欄を設けました。